

嬉野家資料展



蒙古襲来絵詞 模本（佐賀県立名護屋城博物館） 白石六郎通泰の活躍の場面

1274（文永11）年10月19日の蒙古軍との戦闘の様子を描いた場面で、鳥飼の汐干瀬（現在の福岡市中央区）で苦戦する肥後国の御家人竹崎季長を救援に向かう肥前国の御家人白石六郎通泰の団が描かれています。先頭を切るのは、白石六郎の旗指（はたさし）。絵巻中には「白石六郎通泰、其の勢、百余騎、後陣よりかく（駆く）」と書かれています。この白石六郎通泰は嬉野家の先祖にあたります。

嬉野家の先祖は、平安時代以降、杵島・藤津地方を本拠に活躍した一族で、1159（平治元）年に、この地方で反乱を起こした日向太郎通良の後裔で、白石氏を名乗りました。

特に、13世紀後半の蒙古襲来では、肥後の御家人竹崎季長を助けて奮戦、その様子を描いた『蒙古襲来絵詞』にも白石六郎通泰の名で描かれています。また、この頃から宇礼志野（嬉野）氏を名乗り、藤津地方の有力豪族として成長しました。

江戸時代、嬉野家の嫡家は佐賀鍋島家の家臣となり、350石から175石余の禄高が与えられる格式の高い家柄でした。

平成18年の台風13号で築200年を上回る嬉野家の邸宅が大被害を受けたため、一族ゆかりの杵島地方にある武雄市図書館・歴史資料館に貴重な資料の保管の申し入れがありました。今回、この嬉野家資料を公開する初めての企画展を開催します。

会期 平成21年 4月4日(土)～5月10日(日)

休館日 4月6日(月)・13日(月)・16日(木)・
20日(月)・27日(月)・5月7日(木)

会場 武雄市図書館・歴史資料館

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1
TEL0954-20-0222 FAX0954-20-0223

観覧 無料

[主催] 武雄市教育委員会 武雄市図書館・歴史資料館





三つ丸一紋螺鈿馬柄杓



鍋島信昌（直茂）起請文 1576（天正4）年7月3日
 佐賀藩祖と呼ばれる鍋島直茂が嬉野直實に国武8町の土地安堵を保障したものの、日本国中、および肥前国内の神々に倚りのないことを誓う起請文の形式がとられている。



花翹葉紋長持
 嬉野家には鍋島家から、数度の輿入れがなされている。この鍋島家の花翹葉紋の入った長持はその折、婚礼調度が納められ、嬉野家にもたらされたものであろう。



三つ丸一紋陣笠



三つ丸一紋羅紗陣羽織



鳥時絵五ツ重盃ほか



翹葉紋・三ツ丸一紋盃三結



鳥横時絵堤重



染付菊文小皿



染付菊文角小皿

武雄市図書館・歴史資料館

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1

TEL 0954-20-0222 FAX 0954-20-0223

URL <http://www.epochal.city.takeo.lg.jp>
 mail epochal@epochal.city.takeo.lg.jp



青磁獅子置物